

市内には13カ所の火の見やぐらが残っています。上部に半鐘が取り付けられたこの鉄塔は、昭和初期より各地域に設置され火災の見張り台、警報発信台として活躍しました。



市民のみなさんと議会をむすぶ

だいとうし 議会だより

2011年
11月 9月定例会号 No.58

審議の内容がもっとわかる！

本会議の録画映像がインターネットでご覧になれます
大東市議会ホームページ
<http://daito.gijiroku.com/gikai/>

だいとうし議会だよりについてのお問い合わせ
大東市議会事務局 TEL.072-870-0763

もくじ

9月定例会のあらまし	2
一般質問	3~6
市議会レポート	6
一般質問項目／議会活動日誌	7
議案の審議結果	8

市議会を傍聴 しませんか

次の定例会の開催予定日です

- 12月 2日(金)／本会議**
(委員長報告〈決算〉・表決、議案上程・委員会付託)
- 6日(火)／いきいき委員会**
7日(水)／いきいき委員会
8日(木)／まちづくり委員会
9日(金)／まちづくり委員会
19日(月)／本会議(一般質問)
20日(火)／本会議(一般質問)
21日(水)／本会議(一般質問・委員長報告・表決)

議場コンサートを
開催します
8ページを
ご覧ください

変更となる場合がありますので、事前にお問い合わせください。
※請願・陳情の受付期限は、11月21日(月)です。

9月定例会のあらまし

平成23年9月第3回定例会を9月2日に開会し、23年度の各会計補正予算、条例の一部改正などを審議し、27日に閉会しました。22日には、今回で12回目となる夜間議会を開催しました。

(最終ページに関係記事)



23年度一般会計補正予算 12億8289万円を可決

歳入歳出予算の総額に12億8289万円を増額した一般会計補正予算(第1次)(議員提案による修正あり)について、修正案については賛否同数により議長裁決で、修正部分を除く原案については賛成全員でそれぞれ可決しました。

●その主なものは、
●委員会室のマイク・カメラ等の設備

老朽化に伴い整備を行う委員会室整備経費に1350万円

●府補助金を活用し、「支え合いまちづくり大会」の実施、閉じこもり高齢者対策委員会の設置、見守り対策委員会による活動パンフレットの作成、高齢者交流スペースに必要な備品購入の補助、以上の4事業を行う地域支え合い活動設置補助経費に430万円

●平成24年3月末で統合となる北条西小学校の跡地計画として障害児施設や住民交流施設等を有する複合施設の実施設計を行い、また、障害児施設の運営等について検証する会議を設置する北条西小学校跡地活用事業に283万円

●小学校の統合実施に伴い、北条・北条西小学校の通学路整備と、深野北・深野・四条北小学校の通学路の設計を行う学校通学路整備事業に4070万円

●歴史民俗資料館が旧四条小学校に移転することに伴い、総合文化センター1階にギャラリー機能を持たせた施設を整備する総合文化センターギャラリー等整備事業に9181万円
(金額は1万円未満四捨五入)

議員提案による

一般会計補正予算の修正を可決

9月定例会に上程された一般会計補正予算(第1次)のうち、各中学校で民間調理場活用方式による給食を実施

するとして計上されていた給食運営事業(1億3789万円)および同事業の翌年度以降に渡る支出予定額に伴う債務負担行為の追加補正(限度額9億1260万円、平成23・28年度)について、より良い中学校給食の導入に向けた検討の必要があるとして、これに係る部分を削除する修正案が議員提出され可決しました。

請願2件を採択

●「飯盛山にバイオトイレの設置」を求める請願書
●「子ども医療費助成の小学6年生」までの拡充を求める請願書
以上2件を賛成全員で採択し、その実現を求め市長へ送付しました。

意見書2件を可決

学校施設の防災機能向上のための新たな制度の創設、制度創設に伴う地方財政措置の拡充、補助対象の拡充による再生可能エネルギーの積極的導入を求める「学校施設の防災機能向上のための新たな制度創設を求める意見書」、中小業者における家族従業員の労働の社会的評価、働き方を正當に認め、人権保障の基礎をつくるため、所得税法第56条の改正を求める「所得税法第56条の改正を求める意見書」の2件を可決し、国へ送付しました。

平成22年度決算は、各常任委員会で審査

平成22年度各会計決算は、所管の各常任委員会に付託され、閉会中に審査されます。

出前政策意見交換会を開催

市議会では、10月1日、市民会館2階大集会室において出前政策意見交換会を開催しました。これは、市民の声を議会の政策として検討するため、新たな取り組みとして開催したもので、市民の代表や各種団体の皆様から多くのご提案やご要望をいただきました。



一般質問

今期定例会では、12人の議員から一般質問がありました。各議員が希望した項目を要約して掲載しています。各議員の一般質問の主な項目は7ページ上段のとおりです。

訴訟における

指定代理人の活用を

光城敏雄議員（無党派）

問

本市が係争中の訴訟件数および弁護士費用について、教えてください。

答

本市が原告の訴訟は1件、被告の訴訟は9件、係争中の訴訟に係る弁護士費用は、総額約581万円です。

？

本市が原告の訴訟は、市営住宅の家賃滞納や住宅明け渡しに関するものが多く、これについては1件当たり31万5000円、またこれまでに630万円の弁護士費用がかかっています。今後同じような訴訟を起こす予定ですか。

！

先のことは不明ですが、これまでは毎年5〜6件程度訴訟を起こしています。

？

市が原告・被告となる訴訟では、弁護士でない職員が代理人を務める「指定代理人」の制度があります。市営住宅に係る訴訟は敗訴の例がなく、手続きもパターン化していることから、指定代理人による対応が可能です。弁護士費用節約のため、考えられませんか。

！

住宅明け渡し裁判は、弁護士と密接な調整を行い、一定のパターンをつくり、

中学校給食の実施について

岩淵 弘議員（大東維新の会）

問

軌道に乗せてきました。また、裁判においては弁護士の専門的な知識が不可欠です。職員による対応となると、専門職員養成のための時間が必要で、人事異動との絡みもあります。職員だけの対応は、困難と考えています。

中学校給食の実施方式について、平成23年5月に設置された特別委員会で議論を重ねていますが、その結論が出ていない中で教育委員会より「24年4月から全中学校で一斉にランチボックス方式で実施」との報告があり、今期定例会に予算案が上程されました。問題点についてもっと検証した上で、判断すべきではありませんか。

早期かつ一斉導入を第一義に考えました。3年後くらいに再評価を行い、改善すべきは改善していく考えです。

一度決めると、それを変えることは困難だと思います。ランチボックス方式では、民間で調理した弁当形式のものを、食中毒予防のため20度以下で配送することですが、冷たくなりおいしくありません。この方針を決定した

政策会議のメンバーを教えてください。

市長、副市長、教育長、政策推進部長、総務部長、街づくり部長、学校教育部長、指導監です。

ランチボックス方式は他にも問題があり、アレルギー対策ができないと聞いています。どう考えていますか。

生徒個々にきめ細かく対応するには時間が必要ですが、業者と相談しながら可能な限り取り組む考えです。

歴史遺産を生かした観光行政を

豊芦勝子議員（日本共産党議員団）

問

(1)第4次総合計画には「歴史的資源を活用したまちづくり」の基本的な考え方が示されています。庁内の横断的な組織体制や、市民・市民団体・事業者・行政の連携体制は整っていますか。

平成24年3月に新しい歴史民俗資料館が完成します。この時期に合わせて庁内に検討機関を設置し、庁内組織が確立された段階で、市民や事業所などに働きかけていく考えです。

飯盛山城の実態や歴史的意味の調査について、今後どう進めますか。



平成23年度に付近の測量を実施し、正確な地図が作成される飯盛城址

！

23年度は、測量により正確な地図を作成し、その後、調査、整理の方向について四條畷市と連携しながら検討していきます。

？

四條畷市では、観光振興に係るさまざまな施策を実施しています。本市はどうしますか。

！

本市には個性的で多彩な地域資源があります。庁内の連携体制を整え、本市の魅力発信に努めていく考えです。

？

(2)現在、就学前までとなっている子ども医療費助成を中学校卒業まで拡充できませんか。

！

対象年齢引き上げの方向で検討しており、新しい手当の推移などを見きわめながら取り組んでいく考えです。

中学校給食の 実施方式についてなど

古崎 勉議員（日本共産党議員団）

問

(1) 中学校給食の実施方法について、市議会の特別委員会にて討議中にもかかわらず、教育委員会は突如、冷めてつめたいランチボックス方式との結論を出してきました。温かい給食の提供、また食育の観点からも自校調理方式が理想的です。どう考えていますか。

答

平成24年度に8校一斉導入するため、23年度当初から教育委員会内部で検討を重ね、8月12日にランチボックス方式で実施と政策決定し、特別委員会に報告しました。自校調理方式は、費用、スペースの両面で負担が大きく、食缶による配膳は給食時間を長くし、学校の日課表に影響するなどの問題があり、ベターと考えられるランチボックス方式を選択しました。おいしい給食を提供できるよう、保温面の課題についても検討を重ねているところです。

?

(2) 府の「教育基本条例」案は、知事が学校教育目標を設定する、府教育委員罷免の条項を定めるなど、教育の政治的中立性を根本から覆すものです。教育長の感想を聞かせてください。

!

提案のすべてを否定するものではありませんが、その時々の方針の考えで、直接的に教育現場の指揮が執れるのはいかなるものかと思っています。

小・中学校の不登校、 荒れ問題について

中野正明議員（清 新 会）

問

市民から、ある中学校の1年生の落ちつきのない状況を聞きました。その実態と対策を聞かせてください。

答

平成23年4月の入学当初から10人程度による授業妨害や迷惑行為が起きました。当該生徒や保護者への指導、面談の実施、生徒指導の対応について学校通信等による保護者、地域への周知、また学校公開を実施してPTAや地域に協力を求め、府教委のサポートチームや警察とも連携し、問題解決に努めました。2学期に入り、状況の改善が見られるようになりました。

?

ある生徒は小学5、6年生の頃から嫌がらせ、いじめを受け続け、恐怖心から引きこもり状態になっていると聞きます。基礎を養う大事なときに学校へ通えない生徒がいる一方で、迷惑行為や非行を重ねながら通学している生徒がいます。不登校問題への対応として、校区の自由選択制を考えられませんか。



!

校区の自由選択は、今後ますます議論されていく内容だと考えています。なお、いじめに起因するものや、特定の理由によりその学校に行くのが非常に困難という場合は、校区を弾力的に取り扱う措置をとっています。

河川の水位の 監視体制についてなど

水落康一郎議員（清 新 会）

問

(1) 寝屋川、恩智川流域に住む市民にとって、豪雨時の河川の水位上昇は、堤防の形状から把握が困難なこともあり、夜間などは特に不安です。河川の水位をどのような方法で把握していますか。

答

府の寝屋川水系改修工営所から会所橋地点の水位の数値が本市に送信され、その数値を街づくり部に設置されたテレメーターにより監視しています。



水位計が設置されている会所橋付近
（寝屋川・銅田川合流地点、深野1丁目付近）

?

市内の寝屋川、恩智川、それらの合流した下流域に、それぞれ定点カメラを

設置できませんか。

!

府により枚方市内に3カ所設置されていますが、緊急性、重大性に鑑み、設置を要望していきたいと考えています。

?

(2) 中学校給食については、一日も早く全校同時に全員喫食で行われるべきと考えます。自校調理方式、センター方式、親子方式、ランチボックス方式のうち、この条件を満たす最適なものはどの方式ですか。

!

教育委員会としては、校舎等の状況から施設整備が最小限でよいこと、早期の導入が可能であることなどのメリットを考慮し、民間調理場を活用したランチボックス方式が本市中学校にとって最適との結論に至っています。

住みよいまちとするためになど

三ツ川武議員（無 会 派）

問

(1) 市民目線の政治と市長の強いリーダーシップ、行政と議会の協調により、本市を本当に住みよいまちへとしていかなくはなりません。この点について、市長の基本的な考え方を聞かせてください。

答

本市の目指す方向は、「いきいき安心のまち」と「文化とスポーツのまち」です。そのため、市は、高齢者などへの手厚い福祉、子育て支援と教育の充実、いきいきとした企業活動への支援などを基本方針としながら、できるだけ無駄を排除し、身の丈に合った施策について市民に納得いただけるよう取り組んでいく考えです。

②(2)台風12号の豪雨により、奈良県や和歌山県で大規模な土砂災害が発生しました。飯盛山を背負う本市は大丈夫ですか。

！ 深層崩壊は、山地の深部にある岩盤が崩壊することにより、多大な被害が発生します。一般的に前兆現象が乏しく、突発的に発生することから、また発生メカニズムが複雑なことから、最も対応が困難な自然現象の一つです。生駒山系の深層崩壊を本市だけで検討、対応するのは困難であり、府と協調していく考えです。



大東市議会の実態と他との比較(平成22年度)について

松下 孝議員(無会派)

問 税金の使われ方に政治家や公務員の無駄、贅沢、優遇を感じた有権者は、不満・不信・反感の投票行動をします。本市の議員報酬は約990万円です。市民の平均年収、他市の議員報酬は？

答

市民の平均年収は約460万円、議員報酬は、門真・守口・交野・四條畷の各市で月額約3万円〜7万円の減です。本市の議員定数は17人です。他市は？

！ 議会自身が改革の姿勢を示す、市民の声に応えるとの理由で、寝屋川市が32人から28人に削減などとなっています。本市議会の視察は、全議員研修、常任委員会視察、議会運営委員会視察があり、費用は1人1回当たり約3万円〜7万円です。北河内7市の状況は？

！ 全議員研修は他市では実施していません。常任委員会は門真市以外で実施、議運は寝屋川・四條畷の各市で実施しています。

？ 本市議会議員に支給される政務調査費は月額8万円です。他市の状況は？

！ 北河内では、寝屋川市の月額8万円、守口市の3万円です。社会経済情勢や議会改革の一環で削減しています。

？ 議員の身分待遇に関するものは、議会の意向が主となります。どうしますか。市民の理解と納得が得られる適切な報酬のあり方を検討していきます。

東部地域の公共交通についてなど

飛田 茂議員(日本共産党議員団)

問 (1)以前から取り上げている東部の交通不便地域問題は、いまだ解決しないまま、高齢化が進みます。進んでいます。一方、全国各地の交通不便地域では、コミュニティバスやオンデマンドのバス・タクシーなど、さまざまな取り組みがなされています。本市もこれらを参考に、積極的に取り組めませんか。

答

！ 各地の取り組みは、その地域特有の課題を解消するためのものと理解しています。本市では、龍岡自治会が、平成22年度の提案公募型委託事業として「龍岡便利協働隊」を発足させ、買い物代行・同行、草刈り、掃除などを行ってきました。23年度は補助金が切れていますが、活動は継続されています。地域の取り組みに対する支援など、行政との協働という視点から研究し、協力していく考えです。

？

！ (2)北楠の里町と寝屋川市・四條畷市の境界にある水路について、管理責任は本市にあるとのことですが、たとえば輪番制など、応分の負担を寝屋川市にも求めるべきではありませんか。

！ 寝屋川市側から汚水やごみが流れてくることもあり、美しい水路を保つという観点から、負担を分け合うよう協議していきたく考えています。



寝屋川市との境界にある水路(北楠の里町)
水路の左側が寝屋川市

住道駅南側に交番を

大谷真司議員(公明党議員団)

問

！ (1)大阪府の刑法犯発生率は全国ワーストワンであり、その府下でも本市の発生率は高い方に位置しています。一方、住道駅南側周辺は近年急速に整備が進み、乗降客も大変多くなりました。市民の安全への不安感は増し、駅交番を望む声が多く聞かれます。駅前の末広公園に交番を設置することは法的に可能ですか。また、四條畷警察に交番誘致の働きかけをしてはどうですか。

答

！ 公園内に交番を設置することは、都市公園法の規定により認められています。四條畷警察の見解は、現状では交番の増設は困難とのことですが、市民が治安等に不安を感じていることから、引き続き申し入れを行っていく考えです。

？

！ (2)台風12号では、奈良県・和歌山県の避難勧告が出されなかった地域において土砂崩れが起こり、犠牲者が出ました。本市における避難勧告・避難指示発令のプロセスを教えてください。

！ 避難勧告は災害発生時、避難指示は市民の生命を第一として決定するものです。土石流の危険に伴う避難勧告・避難指示は、府・気象庁の土砂災害警戒情報、パトロール情報、市民からの通報等により総合的に判断し、災害対策基本法に基づき市長が発令します。

特別支援学級にも

エアコンをなど

大東真司議員（公明党議員団）

問

(1)ここ数年で特別支援学級に在籍する児童数が倍増しています。本市の全小・中学校の普通教室にはすでにエアコンが設置されていますが、特別支援学級の教室には設置されていないところがあります。7月26日にはエアコン設置を求める要望書を市長に提出しました。どう考えていますか。

答

平成24年度予算に設置費用を盛り込むよう準備を進め、予算案が通れば、早期に設置していく考えです。

?

設置が24年夏に間に合わない教室には、たとえば扇風機を備えるなど、熱中症対策を考えていますか。

!

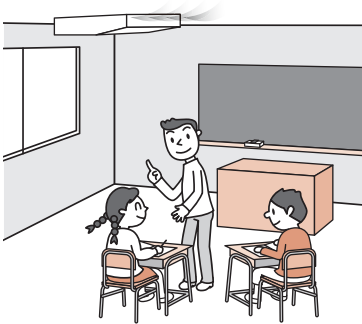
何らかの対応をしていきます。

?

(2)本市の乳幼児医療助成制度は、通院入院とも就学前までを対象としていますが、府下では平均以下の状況です。いきいき委員会では、小学6年生までの拡充を求める請願が全会一致で採択されました。どう考えていますか。

!

子ども医療費の支援は、子育て支援の



観点から重要と認識しており、対象年齢引き上げの方向で検討しています。内容や実施時期は、府下各市の実施状況や、24年度から導入が検討されている新しい手当の推移を見極めながら検討していく考えです。

まちづくりとしての

教育について

寺坂修一議員（公明党議員団）

問

学校の荒れが問題となっていますが、解決には保護者や地域の人など、大人

答

の教育が大事と考えます。本市の生涯学習体制と環境は十分ですか。

本市には、平成24年度に3館体制となる図書館をはじめ、公民館、文化ホールなど多くの生涯学習施設があり、市民サークルがそれぞれの分野で活動し、各施設自体も講座を開催しています。また、年2回の冊子発行により市民に文化情報を提供しています。今後も、多様化する市民ニーズに対応できるよう、さらなる充実を図る考えです。

?

児童生徒が本市の歴史と文化をしっかりと認識することが必要です。これら

!

を学ぶ機会をどうつくりますか。

?

23年度に地域教材『わたしたちの大東市』を作成し、配布しました。地域に愛着と親しみを持つ子どもの育成に資すると考えており、主に小学3～4年生の社会科の授業で活用されています。本市への愛着心を育てるため、すべての教員を対象に、本市の歴史と文化を学習する研修会を実施できませんか。

!

初任者教員を対象に、市内でのフィールドワークや施設の見学・体験研修を行っており、教員が本市への理解を深め、愛着を持てるよう努めています。

市民市議会

聴いて見て

だいとう市議会

たくさん議を傍聴して

議員が一問一答で行政側に質問する市議会本会議の一般質問は、何度となく傍聴しました。

議員が一生懸命調べてきて、こうして欲しいと言う、それについて行政側が答える、その繰り返しの中で、定例会に上程され、可決されていく。この様子を見ていつも思うことは、議員は市民の代表であり、もっとも市民の意見を聞き、市政に反映させてほしいということだと思います。まだまだ、市民の声が届いていないように思いました。(S.M.)

9月定例会を傍聴して

定例会の最終日は、大勢の傍聴の中で、各議案の表決が行われました。中学校給食の表決に対する関心から、大勢の方が傍聴されていたのだと思います。

給食の実施には自校調理方式、共同調理場方式、民間調理場活用方式、親子方式の4つがある中、詳しく説明され、勉強している議員もおられました。

来年度より全中学校一斉・全員喫食で実施するため、会派を越えて、市民のための方式を早期に決めてもらいたいと思います。(H.I.)

ランチボックス方式は

民意を反映した結論か

9月議会では、中学校給食に関する質問が複数の議員からありました。来年4月より民間調理場を利用したランチボックス方式での実施が提案されているようですが、私は少し違和感を覚えました。実施までに保護者や子どもたちからしっかり意見を聞くなどし、慎重な議論がなされるべきだと思います。

夜間会議は多数の市民が傍聴されていました。本会議や委員会等の様子がホームページからリアルタイムで視聴できれば、もっと開かれた議会になると思います。(R.T.)

一般質問の主な項目（茶色の項目は3～6ページにその質疑の要約を掲載しています）

- | | | |
|--|--|---|
| <p>[1] 岩渕 弘 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 幼稚園、小・中学校での国旗・市旗の掲揚 ● 北条西小学校の跡地活用問題について ● 各中学校での生徒指導の取り組みについて ● 寝屋川、恩智川のごみ対策について ● 赤井公園のフェンス張り替えの要望について | <p>[5] 中野 正明 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 小・中学校の不登校、荒れ問題について ● 事業仕分けについて ● ハザードマップの作成・配布について ● 介護保険制度の見直しについて ● 幼保一元化について | <p>[9] 飛田 茂 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 東部山間地域の公共交通問題について ● 飯盛山荘の利用状況・存廃問題について ● 寝屋川市との境界水路の管理責任について ● 北条踏切改修の進捗状況について ● 障害のある市民が安心して暮らせるために |
| <p>[2] 水落康一郎 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コンビニなどでの住民票等の交付について ● 国民健康保険特別会計の健全化について ● 中学校における武道の必修化について ● 河川の水位の監視体制について ● 中学校給食について | <p>[6] 三ツ川 武 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本市を本当に住みよいまちとするために ● スポーツと文化を活用したまちづくり ● 地域自治会制度の改革について ● 豪雨による大規模な土砂災害への対策 ● 市の契約に係る地元企業への配慮について | <p>[10] 豊芦 勝子 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 子育て支援について ● 子ども・子育て新システムについて ● 小規模校の利点について ● 歴史遺産を活かした観光行政について ● 特定健診項目の充実と費用負担の軽減を |
| <p>[3] 古崎 勉 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 震災被災地への持続的な支援について ● 避難所への自家発電装置等の設置について ● 太陽光パネルの設置補助について ● 地域防災計画の見直しについて ● 新しい歴史民俗資料館の展示内容について | <p>[7] 松下 孝 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 大東市議会の実態と他との比較について ● 議員報酬・議員定数の他との比較 ● 年2～3回の議員視察の費用と他との比較 ● 議員に支給される政務調査費の他との比較 ● 議員の身分・待遇に関する問題について | <p>[11] 光城 敏雄 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 公務中の交通事故と損害賠償金額について ● 書類の保管年数に明確な価値基準を ● 外郭団体への職員OBの就職について ● 訴訟における指定代理人の活用を ● 外部委員による客観的な入札監視委員会を |
| <p>[4] 大東 真司 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 子どもの学ぶ意欲を高める体験教育について ● 子ども医療費助成制度の拡充について ● 公会計制度の改革について ● 大型ごみのインターネット申し込みについて ● 地域猫対策について | <p>[8] 大谷 真司 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 住道駅周辺の駐輪対策とマンパワーの活用 ● 住道駅周辺エリアの名称について ● 東日本大震災の被災地支援について ● 今夏の本市における節電効果について ● 債権回収グループの取り組みについて | <p>[12] 寺坂 修一 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 昼からの授業に体験的学習の取り入れを ● 塾に通っている児童への補助金制度の創設 ● 三箇城跡の発掘調査の実施について ● 地域型ミニ図書館の設置について ● コミュニティバスの広域化について |

※掲載は発言順



議会活動日誌（平成23年6月第2回定例会以降のもの H.23.6.24～H.23.9.27）

6月

- 28日 ● 公立中学校の給食に関する特別委員会

7月

- 1日 ● 公立中学校の給食に関する特別委員会行政視察
 2日 ● 出前議会報告会
 4日 ● 全国市議会議長会社会文教委員会
 5日 ● 合同委員会報告会
 ● 議会運営委員会協議会
 ● 大東市マナー条例の制定に関する専門部会
 6日 ● 公立中学校の給食に関する特別委員会行政視察
 7日～8日 ● 東部大阪治水対策促進議会協議会他都市治水対策事業視察
 8日 ● 大東市農業委員会
 13日 ● 歴史文化的史跡の保存と整備に関する特別委員会
 14日 ● 東大阪都市清掃施設組合臨時議会
 15日 ● 河北市議会議長会
 19日 ● 新駅設置と市内3駅周辺整備・交通問題に関する調査研究特別委員会
 ● 議会運営委員会協議会
 20日 ● 大東市農業委員会
 ● 淀川左岸治水促進期成同盟総会
 21日～22日 ● 議会運営委員会行政視察（三重県四日市市・愛知県高浜市）
 25日 ● 大阪広域水道企業団議会臨時会
 28日 ● 飯盛霊園組合議会

8月

- 1日～2日 ● まちづくり委員会行政視察（宮崎県都城市・鹿児島県薩摩川内市）

- 4日～5日 ● いきいき委員会行政視察（新潟県長岡市・柏崎市）
 9日 ● 公立中学校の給食に関する特別委員会
 10日 ● 大東市農業委員会
 19日 ● 大阪府市議会議長会総会・研修会
 23日 ● 学校統合と跡地・教育環境、学力向上に関する特別委員会
 25日 ● 片町線複線化促進期成同盟会総会
 26日 ● 全議員議案説明会
 ● 議会運営委員会
 ● 大東市マナー条例の制定に関する専門部会

9月

- 2日 ● 本会議（第1日目）
 ● 議会活性化推進協議会
 ● 会派代表者会議
 5日 ● 公立中学校の給食に関する特別委員会
 ● 大東市農業委員会
 6日 ● いきいき委員会
 7日 ● いきいき委員会
 8日 ● まちづくり委員会
 13日 ● 議会活性化に関する専門部会
 ● 会派代表者会議
 ● 大東市表彰審査会
 21日 ● 大東市マナー条例の制定に関する専門部会
 ● 会派代表者会議
 ● 議会運営委員会
 ● 議会市民レポーター会議
 22日 ● 本会議（第2日目）夜間議会
 26日 ● 本会議（第3日目）
 ● 議会運営委員会
 27日 ● 本会議（第4日目）
 ● 議会運営委員会

付議された議案の審議結果 9月定例会

○賛成 ×反対

件 名			会派・議員名(議席順)	日 本 共 産 党 議 員 団	公 明 党 議 員 団	清 新 会	大 東 維 新 の 会	無 会 派			結 果
				飛 田 茂 古 崎 勉 豊 若 勝 子	大 谷 真 司 寺 坂 修 一 大 東 真 司	水 落 康 一 郎 川 口 志 郎 中 野 正 明	中 河 昭 博 中 谷 博 弘 岩 淵 弘	光 城 敏 雄 三 ツ 川 武 松 下 孝			
専決処分の報告	市税条例の一部改正			○	○	○	○※	○	○	○	承認
23 年 度 補 正 予 算	一般会計補正予算(第1次)	修正案	○	×	×	○	○	○	×	可決	
		修正部分を除く原案	○	○	○	○	○	○	可決		
	国民健康保険特別会計補正予算(第1次)		○	○	○	○	○	○	可決		
	交通災害共済事業特別会計補正予算(第1次)		○	○	○	○	○	○	可決		
	下水道事業特別会計補正予算(第1次)		○	○	○	○	○	○	可決		
	火災共済事業特別会計補正予算(第1次)		○	○	○	○	○	○	可決		
	介護保険特別会計補正予算(第1次)		○	○	○	○	○	○	可決		
条例の制定	マナー条例			×	○	○	×	×	×	○	否決
条 例 の 一 部 改 正	公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例			○	○	○	○	○	○	○	可決
	市税条例			×	○	○	○	○	○	○	可決
	環境基本条例			○	○	○	○	○	○	○	可決
	都市公園条例			○	○	○	○	○	○	○	可決
	市立総合文化センター条例			○	○	○	○	○	○	○	可決
	特別職の職員で非常勤のものの報酬および費用弁償に関する条例			○	○	○	○	○	○	○	可決
請 願	「飯盛山」にバイオトイレの設置」を求める請願書			○	○	○	○	○	○	○	採択
	新しく生まれ変わる大東市立療育センターを中心とした療育環境の維持・拡充を求める請願書										継続審査
	「子ども医療費助成の小学6年生」までの拡充を求める請願書			○	○	○	○	○	○	○	採択
意 見 書	学校施設の防災機能向上のための新たな制度創設を求める意見書			○	○	○	○	○	○	○	可決
	所得税法第56条の改正を求める意見書			○	○	○	○	○	○	○	可決
そ の 他	財産の取得（市立東部図書館および市立歴史とスポーツふれあいセンター家具等備品の購入契約）			○	○	○	○	○	○	○	可決
	財産の取得（市立歴史民俗資料館展示室備品の購入契約）			○	○	○	○	○	○	○	可決
	財産の取得（市立東部図書館の所蔵用図書の購入契約）			○	○	○	○	○	○	○	可決
	議員の派遣			○	○	○	○	○	○	○	可決

大阪中央環状モノレール建設促進議会協議会委員の選出

選出議員 水落康一郎議員、寺坂修一議員、岩淵 弘議員

※中谷 博議員は欠席

■夜間議会を開催

夜間議会を9月22日に開催し、開会前に「大東市の教育について」と題して大東市教育委員会委員長の小南市雄さんにご講演いただきました。

また、夜間議会では、各会派の議員が一般質問を行い、教育・人権関係団体の皆様など48名の方が傍聴されました。



🎵 議場コンサートを開催します 🎵

12月19日(月)午後1時から、市議会本会議場において議場コンサートを開催します。

また、議場コンサート終了後、各会派の議員による一般質問を行います。質問議員は次のとおりです。

- 1:20~2:10 中野 正明 議員(清 新 会)
- 2:10~3:00 岩淵 弘 議員(大東維新の会)
- 3:20~4:10 寺坂 修一 議員(公明党議員団)
- 4:10~5:00 豊芦 勝子 議員(日本共産党議員団)

みなさまの傍聴をお待ちしています。